

# 第一回就職レポート

## 総合商社

2012年度中国語専攻卒業

菊池 哲朗

### 1. 事業説明

現在の総合商社の事業は大きく2つに分けられます。1つは貿易事業、もう1つは投資事業です。外国からモノを輸入して口銭を得たり、事業会社へ投資して利益を吸収したりというビジネスモデルが主流です。

また、その「総合」という名の通り、あるとあらゆる商材を扱ってビジネスを創り出しています。私の会社でも食糧・食品、化学品、金属、電力・インフラ等幅広い商材を扱っています。

### 2. 研修・配属先の仕事内容

#### 【研修内容】

4月～5月中旬の期間は新入社員研修を受けていました。内容はビジネスマナー、社内検定、英語等です。

ビジネスマナー研修では、主に新入社員としてどのような心掛けで仕事に臨むべきかといった精神論を学んだり、グループに分かれて模擬業務を体験したりしました。5月下旬から実際に始まる業務に備えての心構えをこの研修で構築しました。

社内検定とは、実際に会社で働く際に必要となる知識を備えているかどうかを測るテストです。内容は貿易実務、法務、財務、経理、コンプライアンス等多岐に渡り、新入社員は毎晩テキストを使って勉強するという学生のような期間が続きました。

英語研修では、日々の業務で必要となるコミュニケーションツールとしてのビジネス英語をより実践的な形で学びました。初対面時の挨拶や電話応対、メールの書き方、プレゼンの仕方などのスキルアップを行いました。

#### 【配属先の仕事内容】

私は現在水産部に所属しています。水産部はその名の通り水産物を扱い、主に輸出入と三国間貿易を行います。私の商材は「海老」であるため、毎日海老のことを考えながら仕事をしています。海老を触りすぎて手は海老臭いです。

5月下旬から水産部に配属された私は、まず貿易実務の実践という仕事から始めました。

貿易を行う際には、イメージしやすいネゴ（国内外の顧客との交渉）に加えて、大量の書類のやりとりが発生します。例えば契約書の作成や船積書類の接受、倉庫への入庫依頼、通関業務依頼等です。貿易実務というのはこれら大量の書類のやりとりを指し、これが意外に重要で複雑なため、習得するのに時間がかかりました。

7月下旬から8月中旬の期間は、産地に行って海老を見て聞いて触って食べて学ぶという目的のもと、インドネシア、ベトナム、インドの計3ヶ国に1人で約1ヶ月間出張に行っていました。現地では海老製品の生産工場に入り、女工さんと一緒に海老の殻むきをしたり、社長と話をし相場情報を得たりしていました。水産業界というのは非常にウェット（ドライではない）な世界です。顧客との個人的なつながりがビジネスの上でも非常に重要になるため、昼夜問わず会食の機会が多々あります。私の海外出張も例外ではなく、毎日深夜まで顧客とお酒を飲み、夜中2~3時の工場へ行っては遅くまで働いている社員にねぎらいの言葉をかけるという生活を送っていました。この海外出張を通して、海老に対する知識を高め、また将来どのようなビジネスを創っていくべきかのヒントを得ることができました。体力面、精神面でも鍛えられたことは言うまでもありません。

8月下旬からは実際にいくつかの商材を任せてもらい、現在インド産ブラックタイガー、バングラデシュ産天然海老等の輸入を行っています。日々の仕事としては国内外の顧客との電話・メールベースでのネゴ、商談、相場情報収集、予算管理などがあります。自分の商材を持ったことで会社の利益に関わることになり、その分責任感とやる気を持ちながら仕事をしています。

### 3. 社会人になったの感想

一言で言うと「非常に充実している」です。ただし、「充実している=楽しいことばかり」ではありません。基本的にお金をもらう対価として働くわけですから、当然辛かったり嫌なこともたくさんあると思います。私の会社のある役員が新入社員に向かってこう言いました。「楽しい仕事はない。ただし、仕事を楽しくする方法はいくらでもある。」私もこれが真実だと思います。私の場合、東南アジア諸国とやり取りするため時差の関係で（プラス仕事のスピードが遅いので）残業することが多く、現在平均21~22時位に退社しています。傍から見ると、残業ばかりで不幸だと思われるかもしれませんが、実際は違います。1年目からたくさん仕事を任せてもらえることで学ぶ機会が多く、早く成長できると確信して、毎日楽しく仕事をしています。皆さんも仕事を初めて辛いと思うときがあったら、ぜひ仕事を楽しくする方法を見つけてみて下さい。

また、仕事をしながら思うのは、「なぜ自分がその仕事をしているのかを忘れないようにしたい」ということです。私の場合、「世界中の優秀な人材とビジネスで競争したい」、「途上国貧困層の生活向上に貢献したい」という夢を持って就職しました。日々の業務に追わ

れると、ついつい大きな目標を見失いがちになりますが、常に自分の夢に向かって進み続ける社会人になりたいと思っています。やっぱり熱い夢をもって仕事を続けている人の方がカッコイイですから。

#### 4. ゼミ生に一言

言いたいことは2つです。1つ目は「何でもいいから何かを一生懸命やる」。2つ目は「とにかく一生懸命やる」です。何かを一生懸命やった人は自信に充ち溢れています。自信に充ち溢れた人はやっぱりカッコイイんです。皆さん、ぜひカッコイイ社会人になってください。宇野ゼミの皆さんなら大丈夫だと確信しています。

もう一点。商社を目指す人はきちんと歯磨きをして下さい。冗談ではありません。海外では歯医者に行けない場合が多いですから。

最後にもう一つ。ぜひ私達 OB/OG 訪問を積極的にして下さい。宇野ゼミの先輩たちは皆さんの訪問を待っています。社会人と積極的に関わりを持って下さい。

皆さんの御活躍を期待しています。

以上

2013年9月28日